

令和元年第3回（9月）
粕屋町議会定例会

一般質問通告一覧表

通告順	議員氏名
1	山脇秀隆
2	木村優子
3	太田健策
4	田川正治
5	本田芳枝
6	案浦兼敏
7	久我純治
8	川口晃
9	福永善之
10	安藤和寿
11	中野敏郎
12	井上正宏

通告順 NO. 1 質問者 14番 山脇 秀隆

質問事項	質問の要旨	質問の相手
農業用ため池管理保全法について	<p>農業用ため池の決壊による被害発生を防ぐため、自治体の管理権限を強化する農業用ため池管理保全法が4月19日に成立した。概要を聞く。</p> <p>(1) 特定農業用ため池に指定されたため池は</p> <p>(2) 所有者が不明なため池は</p> <p>(3) 離農や高齢化で管理ができないため池は</p> <p>(4) 今回の法制で変わることは</p>	町長
南里水路について	<p>平成30年4月25日、南里水路の擁壁の崩壊により、修理保全が行われた。今後も擁壁の修理が予想され多くの予算が必要となる。町の今後の取り組みを聞く。 (水利権との兼ね合いは)</p>	町長
防犯の取り組みについて	<p>粕屋町内で痛ましい殺人事件がおきた。事件は、起きるべくして起きた感がある。県道に面していたとはいえ草木に覆われ、人目につきにくい場所だ。</p> <p>(1) 事件後、町長はどういった手を打ったか</p> <p>(2) この場所の改善をどのように考えているか</p> <p>(3) 今回の事件解決に防犯カメラが役立ったようだが、町で設置している防犯カメラの有無</p> <p>(4) 今後の防犯対策の方針を聞く</p>	町長

通告順 NO. 2 質問者13番 木村優子

質問事項	質問の要旨	質問の相手
共生社会へ環境整備を	<p>日本で暮らす外国人への日本教育の充実を促す「日本語教育推進法」が6月に成立し、施行された。 今後粕屋町がどのような取り組みを行っていくのか、以下質問する。</p> <p>(1) 町内の外国人の数とその多くの国籍はどこか また、近年の外国人の増加数は</p> <p>(2) その家族構成と未成年の人数（通学が必要な児童など）</p> <p>(3) 外国人からの町への相談はあるか その主な内容は</p> <p>(4) 未就学児（保育所や幼稚園など）や小・中学校での課題と今後の取り組みはあるか</p> <p>(5) 日本語教師などボランティア登録している人はいるのか また、必要な方に対するマッチングはうまく出来ているか</p> <p>(6) 現在外国人に対して町が行っている事は</p> <p>(7) 今後考える町としての施策は</p> <p>(8) 外国人問題や日本語教育を所管する部署を分かりやすく、整備を</p>	町長
里親制度への取り組みについて	<p>虐待や経済的事情などで親と一緒に暮らせない子どもたちは、全国で約4万5千人に上る。 虐待に関する相談が増加し、社会全体が受け皿となって育てる「社会的養護」の必要性は高い。</p> <p>(1) 里親制度への取り組みとして、粕屋町が行っている事は また、児童相談所との連携はどのように行っているか</p> <p>(2) ショートステイなど、里親制度への今後の取り組みをどのように考えるか</p>	町長
新生児聴覚検査への取り組みについて	<p>28年9月議会において行った一般質問から、再度質問。 生まれて間もない赤ちゃんの耳の聞こえ具合を調べる「新生児聴覚検査」。生後すぐに難聴を発見し、早期療育につなげることができる。 前回の質問からの進捗状況と課題について問う。</p>	町長

通告順 NO. 3 質問者 6番 太田健策

質問事項	質問の要旨	質問の相手
都市計画マスタープラン策定について	<p>(1) 平成22年に策定された都市計画基本方針の現況は、策定中の計画とどう変わっているのか。6つの方向性で報告してください</p> <p>(2) 今回の都市計画マスタープラン策定の目的を、6つの方向性で報告してください</p> <p>(3) 策定委員会のメンバーは前回と今回は変わっていないのか。前回委員は現都市計画マスタープランの評価はしないのか。評価は誰がするのか</p> <p>(4) 第5次粕屋町総合計画と都市計画マスタープランの関連性は</p> <p>(5) 箱田町長の就任時の所信表明は都市計画マスタープランとの関連はないのか</p>	町長
高齢者の免許返納について	<p>(1) 高齢者の免許返納についての町の考えを聞きたい</p> <p>(2) 糟屋郡の高齢者の免許返納についての人数と条件を報告してください</p> <p>(3) 免許返納した場合に交通手段がなくなるが、町の対応は</p> <p>(4) 免許返納した人がシニアカー（電動カート）を買う場合 イ. 補助金が出るのか ロ. 免許はあるのか。講習は ハ. 道路のどこを通行するのか ニ. 免許返納者の相談窓口の担当課はどこなのか</p>	町長

通告順 NO. 4 質問者 8番 田川正治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>小中学校や支援学級の教室不足を解消するための小学校の新増設と支援学校の建設計画について</p>	<p>(1) 児童増加によるマンモス校の教室不足解消のためにも、小学校を新設する必要があると考えるが計画は</p> <p>(2) 町立の幼保連携こども園建設のために、中央幼稚園を移転して、大川と西幼稚園は敷地内に新園建設の計画は</p> <p>(3) 特別支援学級の教室不足解消のための増設計画、エアコン設置の間仕切り工事の進捗状況は</p> <p>(4) 特別支援学校を糟屋地区へ誘致するための計画と、糟屋地区教育長会議での検討結果は</p>	<p>町長 教育長</p>
<p>老朽化した公共施設の新増設と改修工事や耐震化による子育て高齢者施設の整備計画と維持管理について</p>	<p>(1) 中央と仲原保育所の建て替えと耐震化計画、中央保育所などの雨漏り補修などの進捗状況は</p> <p>(2) 福祉センターの建て替えと耐震化計画、障がい者や高齢者などの避難施設の整備計画の進捗状況は</p> <p>(3) 特別養護老人ホームの新設で、待機している老人が入所できる施設の増設計画の進捗状況は</p> <p>(4) 子育て支援と高齢者応援のための複合施設が将来的に必要なが、一体的に活用できる施設建設の構想は</p>	<p>町長</p>
<p>通学道路や通勤道路、農道や生活道路などの暗闇地域の危険個所の安全対策について</p>	<p>(1) 通学道路や通勤道路など暗闇道路の危険個所の調査状況と街灯（防犯灯）設置の計画は</p> <p>(2) 農道で照明がない暗い道で犯罪に遭う危険性があるが、関係農区との街灯（防犯灯）設置の合意形成の状況と計画は</p>	<p>町長</p>
<p>都市計画マスタープラン中間見直し策定における将来を見据えた公共施設の建設や土地利用計画について</p>	<p>(1) 出生率が県下で一番の粕屋町の子育て支援のため、保育所・幼稚園・学童保育・学校・障がい者・福祉関連の施設など、将来を見据えた公共施設や公園の建設が必要だが、都市計画マスタープラン見直しにおける計画は</p> <p>(2) 旧ごみ焼却場の解体・撤去のため、国の起債を活用した工事の進捗状況と跡地利用の計画は</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 5 質問者11番 本田芳枝

質問事項	質問の要旨	質問の相手
5万人のまちづくり構想について	<p>町長に就任されて1年が経ちました。町長は市制施行をする、しないにかかわらず、人口の伸びが確実にあるので5万人のまちづくりを推進したいと述べられていますが、具体的な動きをいまだに掴めないでいます。来年の予算編成で具体化することを期待して町長のお考え、また、町民とどう協働してまちづくり構想を実現しようとされるのかを尋ねます。</p> <p>(1) 5万人のまちづくり構想 (2) 計画、構想の段階で進捗状況などの公表は (3) 持続可能な開発目標（SDGs）の視点は ・粕屋町第5次総合計画 ・粕屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略 ・男女共同参画計画 ・都市計画マスタープラン</p>	町長
障がい児保育・教育について	<p>平成30年3月「第1期粕屋町障がい児福祉計画」が発表され、2年目を迎えています。現在の取り組みと進捗状況について、3月に引き続きお尋ねします。</p> <p>(1) 基本目標の具体的な施策「ともに育つ場と学校教育の充実」において、保護者、町民の思いはどのように反映されているのか ・小・中学校において、特別支援学級の児童生徒が通常学級でいっしょに学習したり、学校行事や部活動などの場で交流したりするなど、共に学ぶ環境づくり ・障害者差別解消法に基づく合理的配慮の考え方を踏まえ、指導方法、指導内容、教材などを工夫しながら、一人ひとりの教育課題に的確に対応し、その可能性を最大限に発揮できるよう特別支援教育の充実</p> <p>(2) 人口増加に伴い増加が見込まれる特別に支援を要する子どもたちに対する施策の今後の展望について</p>	町長 教育長
福祉センターを拠点とするふれあいバスの長所、短所について	<p>町が計画しているすべての構想の実現に関連して「地域公共交通」の拡充は欠かせないと思います。現在まちのふれあいバスの拡充に関して壁になっている課題についてお尋ねします。長所に関しては委託費が安い、また福祉センターの倉庫が活用できるということでしょうか。短所については以下の課題があると思います。町長の見解は。</p> <p>(1) 便が少ない (2) 目的地まで遠回り (3) 利用者が望む目的地への路線拡充が困難 (4) 事故への対応は</p>	町長

通告順 NO. 6 質問者 3番 案 浦 兼 敏

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>粕屋町都市計画マスタープランの中間見直しについて</p>	<p>粕屋町都市計画マスタープランの中間見直しについて、町長の考えを問う。</p> <p>(1) これまで10年間における計画の進捗状況は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画どおり進んだものは ・進まなかったものとその理由は <p>(2) 今回の町民アンケートにより、まちづくりに関する住民の意識や要望をどのように捉えているのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・望ましいまちの姿 ・まちづくりの課題 ・必要な都市基盤・公共施設の整備 <p>(3) 今回の計画見直しでの主な修正・追加する事項は、どのようなものがあるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新駅構想は ・地域拠点・南部大規模集客施設周辺の役割は ・駕与丁公園の活用は <p>(4) 計画の目標としている20年先、市制施行後の粕屋町を見据えて、どのようなまちにしたいと考えているのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来都市像 ・都市整備の方向性等 	<p>町長</p>
<p>九州大学農場跡地の利用について</p>	<p>九州大学農場跡地（約23ha）の利用について、町長の考えを問う。</p> <p>(1) 農場の全面移転は、いつ頃になるのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・跡地利用計画は、どうなっているのか ・移転後の農場跡地の管理は、どうなるのか <p>(2) 九州大学との協議の状況は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・跡地利用計画が策定できない理由は何か ・跡地利用計画策定について、粕屋町の役割は <p>(3) 阿恵遺跡については、粕屋町が用地（約4.1ha）を取得し、史跡公園として整備すると聞いている。建物解体後の遺跡調査により、史跡公園の範囲がさらに拡大する可能性があるのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の遺跡調査や公園整備のスケジュールは <p>(4) 九大農場跡地を通る都市計画道路（井尻粕屋線）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農場跡地周辺の整備スケジュール、全体の完成時期は ・粕屋西小通学児童の安全確保や阿恵遺跡への配慮は、どのようになされているのか <p>(5) 箱崎キャンパス跡地（約50ha）の半分にあたる広大な農場跡地（約23ha）の利用について、都市計画マスタープランの見直し案では、「粕屋町の新たな顔として整備・活用を図る」とある。</p> <p>粕屋町は、九州大学に積極的に働きかけ、協力を得ながら、市制施行後の「新たな顔となるまちづくり」の計画を早急に策定すべきではないか</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 7 質問者 10 番 久 我 純 治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>第5次粕屋町総合計画について</p>	<p>総合計画基本計画の見直し時期が令和2年にひかえて、平成8年～平成17年の10年間は第3次計画。平成18年～平成27年の10年間は第4次計画。現在は平成28年より第5次計画が始まっています。令和2年に中間見直しの年になります。</p> <p>(1) 第5次総合計画で自慢できること、及びしたくてもできなかったことは</p> <p>(2) 後期計画の中で、第2章基本目標2「都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまち」の中に「自然と調和した便利で快適なまちづくり」とありますが、自然はどんどんなくなっているようですが、現状は</p> <p>(3) 基本目標3「誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち」の中に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代が明るく暮らせるまちづくり ・高齢者が元気に暮らせるまちづくり ・障がい者が共に暮らせるまちづくり <p>とありますが、行政の取組みは</p> <p>(4) 総合計画の中の土地利用に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用途地域の変更また容積率の緩和の見直しは 	<p>町 長</p>
<p>マイナンバーカードについて</p>	<p>政府は国、地方の全ての公務員に個人番号の記載されたマイナンバーカードを2019年度末までに取得させる。身分証との一体化を拡大して、携帯が必須な状況を増す計画で実質的な義務化となる。現状は全国で8月8日現在で1,755万枚で人口比は13.8%である。</p> <p>(1) 粕屋町のマイナンバー取得の現状は</p> <p>(2) 今後のマイナンバーカードの拡充の取組みは</p> <p>(3) 認知症の方、乳幼児、要介護認定者、障がいのある方の取得への方策は</p> <p>(4) マイナンバーカードで犯罪にあったときは、補償は誰がするのか。町、国それとも自分自身か</p> <p>(5) マイナンバーカードを取得しなかったときの罰則があるのか</p>	<p>町 長</p>

通告順 NO. 8 質問者 7番 川 口 晃

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>公共施設の長寿命化と老朽化対策</p>	<p>(1) 公共施設の長寿命化と建替え・改修計画の進行状況について</p> <p>(2) 庁舎・社会教育施設等の改修計画等について</p> <p>(3) 柚須文化センター及び上大隈公民会館のエレベーター設置について</p> <p>(4) 町営住宅の建替え及び老朽化対策について</p> <p>(5) 公共工事又は公共的工作にまつわる諸問題について</p>	<p>町 長 教育長</p>
<p>会計年度職員への移行計画の進行状況について</p>	<p>(1) 非正規職員の意向の聞き取りの現状について</p> <p>(2) 会計年度職員（フルタイム・パート）の処遇問題</p> <p>(3) 移行措置についての政府の財政補助の計画はどのようなになっているのか</p> <p>(4) 会計年度職員に該当しない非正規の職員の発生は生じるのか</p>	<p>町 長</p>
<p>通学道路及び一般道の危険箇所の安全化について</p>	<p>(1) 柚須信号から阿恵橋信号までの歩道の拡幅及び電信柱の移設について</p> <p>(2) 須恵川西側道路と県道 607 号線が交わる土井の内のT字交差点の改良について</p>	<p>町 長</p>

通告順 NO.9 質問者 9番 福永善之

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>消防団の在り方について</p>	<p>本年、4月4日に現役消防団員（匿名希望）より、私の個人メールに投稿がありました。</p> <p>長文のメールの内容は、現役の消防団員として、小さいお子さんの子育てを奥さんと協力しながら、地元で生まれ育ち、その方の父親も当たり前のように消防団に入団された経緯から、ご自身も当たり前のように消防団に入団されたようです。</p> <p>そのような中、消防団活動をするに従い、長い伝統に支えられてきた消防団の在り方への疑問・意見が沸き起こったようです。</p> <p>数回のメール交換をさせて貰い、その中で、内部から疑問や意見をぶつけにくいとの指摘がありました。</p> <p>(1) 若者離れに懸念、消防団はどうあるべきか、と題して、西日本新聞社記事（今年1/25）について、当町の消防団の在り方と照らし合わせて質問します。</p> <p>同社の特命取材班への声として、同社が福岡市の63の消防分団に行ったアンケート調査をもとにまとめられた内容についてと粕屋町の現状は</p> <p>(2) 伝統の継承は大事なことです、伝統を受け継ぐ現役の消防団員の現状の意見・考えを消防団活動に反映させることも大事なことです。</p> <p>消防団員の活動は、政府が推奨する働き方改革の目的（説明は割愛）にも当てはめるならば、働く人（消防団に従事する人）が個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を自分で選択できるようにすることのようです。</p> <p>このことから、匿名性のある現役消防団員アンケートの実施の検討はありますか。</p>	<p>町長</p>

通告順 NO.10 質問者 4番 安藤 和 寿

質問事項	質問の要旨	質問の相手
2020年東京オリンピックについて	<p>来年、東京で開催される2回目の夏のオリンピック・パラリンピックにおいて、開催地以外の地方自治体である当町はどのような関わりがあるのかお尋ねします。</p> <p>(1) 参加国の事前合宿を誘致する地方自治体もあります。福岡空港から東京まで移動しやすい粕屋町は、かすやドームなどを利用した合宿など参加国の受け入れは</p> <p>(2) 糟屋郡7町全体での動きは</p> <p>(3) 粕屋町の子どもたちが関わることは</p> <p>(4) オリンピック・パラリンピックを地域活性化のきっかけになるような取り組みとして、どの様な考えがあるのか</p>	町長 教育長
児童受け入れについて	<p>酒殿地区開発事業など将来人口増が見込まれます。小学校への入学受け入れについてお尋ねします。</p> <p>(1) 予測される世帯数から校区内(仲原小学校)児童数の増加が見込まれますが、受け入れ体制は万全か</p> <p>(2) 現在の教室数で対応出来るのですか</p> <p>(3) 学童保育の受け入れ体制は</p> <p>(4) 3期大規模改造工事計画で対策として講じている工事(内装工事)で工夫した計画は考えてあるのか</p> <p>(5) 上記工事で、屋内・屋外を含め総合的な問題解決に講じる検討課題は</p>	町長 教育長

通告順 NO. 11 質問者 5番 中野敏郎

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>あれからどう考え、どう動きましたか</p>	<p>平成27年10月末に議会議員になって4年目最後の議会となります。これまでの15回の一般質問で様々な角度から町政に対する質問、未来に対する町行政の考えを問うてきました。</p> <p>今回、自分なりに1期4年間の節目として、過去の質問がどう活かされてきたのか、無視されてきたのか、あるいは、宙に浮いたままの多くの質問項目の中から、7点だけを再度取り上げていきます。</p> <p>いわば、個人的な「追跡！！あれからどうなった？」の展開です。箱田町政では5回目となりますが、行政の継続性という観点からもしっかりとした発展ある回答を期待します。</p> <p>(1) 2015年9月の国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標）は粕屋町政に居場所がみつかりましたか</p> <p>(2) 教育現場における混合名簿は、福岡県の公立高校まで進展している事実がありますが、どう解釈しますか</p> <p>(3) 粕屋フォーラムの駐車場は、時折満車になっております。そのことに対する対応、特に旧庁舎の活用提案がないのは</p> <p>(4) 伊賀公園に隣接して完成した魚道。それを活かすような町としての施策は</p> <p>(5) 大川小学校で行われている通学路の安全対策、ブロック塀対策について、部長制が反映された、総合的な計画・取り組みがなされていますか。併せて、戸原地区では新たな運輸倉庫の開発計画も進行しています。周辺の交通安全対策は</p> <p>(6) ぼた山の件、町長はどうされたいのでしょうか</p> <p>(7) 町長としてのリーダーの役割とは</p>	<p>町長</p> <p>教育長</p> <p>町長 教育長</p> <p>町長</p> <p>町長 教育長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>

通告順 NO. 12 質問者 2番 井上正宏

質問事項	質問の要旨	質問の相手
防犯対策の今後の取組みについて	<p>(1) 7月初旬に粕屋町仲原の須恵川で事件が発生しましたが、粕屋町行政のトップとして、この事件の見解は。 また、この事件を踏まえて、防犯の所管である協働のまちづくり課や関係機関等に防犯対策に関する新たな指示を出されたり、要望等をされたのか</p> <p>(2) 粕屋町における犯罪の発生場所等をはじめ、この一年間の不審者情報件数及び不審者情報の種別を問う</p> <p>(3) 粕屋町が実施している、青パトによる巡回パトロールの内容とその効果は。 また、青パトによる巡回パトロールの運転ができる役場職員、防犯ボランティアは何人いるのか</p> <p>(4) 粕屋町の防犯カメラの具体的な設置場所と設置数を問う</p> <p>(5) 今後、粕屋町の防犯意識を高めるための広報は何か考えているか</p>	町長
学童保育指導員の給与改善について	<p>昨年の12月議会の一般質問で学童保育指導員の給与改善について、行政は検討をしますと答弁されましたが進捗状況は。</p> <p>(1) 町長の見解は</p> <p>(2) 学童保育指導員の給与の資格加算、経験加算は学童保育指導員の待遇改善の一つだと考えるが</p>	町長 教育長